

報道発表資料の配付日時 4月19日(金) 15時00分

発表項目 (行事名)	「平成31年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰」の受賞者決定について																												
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者																											
		発表場所																											
概要	<p>「平成31年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰」で、標茶町の標茶町立中茶安別（なかちゃんべつ）小中学校が受賞者として決定されました。</p> <p>○「緑化推進運動功労者」表彰の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑化活動の推進、緑化思想の普及啓発に顕著な功績のあった個人、団体のうち、緑化功労者表彰等を受賞した個人・団体であって、その受賞後に更に発展した活動を行っている者と認められる者を表彰。 ・緑化推進連絡会議（内閣府ほか9省庁で組織。議長は農林水産大臣）が、毎年実施。（各都道府県から推薦。） <p>○平成31年受賞者（全国） 3個人 10団体</p> <table border="1"> <tr><td>田代 俊夫</td><td>栃木県塩谷郡塩谷町</td></tr> <tr><td>岩田 洋</td><td>埼玉県秩父郡長瀬町</td></tr> <tr><td>興梠 幸男</td><td>宮崎県白杵郡高千穂町</td></tr> <tr><td>標茶町立中茶安別小中学校</td><td>北海道川上郡標茶町</td></tr> <tr><td>青森県立柏木農業高等学校</td><td>青森県平川市</td></tr> <tr><td>新地町立駒ヶ嶺小学校</td><td>福島県相馬郡新地町</td></tr> <tr><td>東大和市狭山緑地雑木の会</td><td>東京都東大和市</td></tr> <tr><td>株式会社ロック・フィールド 静岡ファクトリー</td><td>静岡県磐田市</td></tr> <tr><td>中京・花とみどりの会</td><td>京都府京都市</td></tr> <tr><td>花いっぱいさあくる</td><td>京都府綴喜郡宇治田原町</td></tr> <tr><td>特定非営利活動法人西中国山地自然史研究会</td><td>広島県山県郡北広島町</td></tr> <tr><td>特定非営利活動法人則松金山川コスモス会</td><td>福岡県北九州市</td></tr> <tr><td>サントリービール株式会社 九州熊本工場</td><td>熊本県上益城郡嘉島町</td></tr> </table> <p>○北海道からの受賞者 1団体 受賞者名：標茶町立中茶安別小中学校 功績の概要：別紙のとおり ※直近では、昨年、札幌市立定山溪中学校が受賞</p> <p>○表彰式の予定 開催日：平成31年4月26日（金） 第13回みどりの式典の中で実施 場所：東京都千代田区永田町1-1-1 憲政記念館 その他：式典には、天皇皇后両陛下の御臨席をいただく予定</p>			田代 俊夫	栃木県塩谷郡塩谷町	岩田 洋	埼玉県秩父郡長瀬町	興梠 幸男	宮崎県白杵郡高千穂町	標茶町立中茶安別小中学校	北海道川上郡標茶町	青森県立柏木農業高等学校	青森県平川市	新地町立駒ヶ嶺小学校	福島県相馬郡新地町	東大和市狭山緑地雑木の会	東京都東大和市	株式会社ロック・フィールド 静岡ファクトリー	静岡県磐田市	中京・花とみどりの会	京都府京都市	花いっぱいさあくる	京都府綴喜郡宇治田原町	特定非営利活動法人西中国山地自然史研究会	広島県山県郡北広島町	特定非営利活動法人則松金山川コスモス会	福岡県北九州市	サントリービール株式会社 九州熊本工場	熊本県上益城郡嘉島町
田代 俊夫	栃木県塩谷郡塩谷町																												
岩田 洋	埼玉県秩父郡長瀬町																												
興梠 幸男	宮崎県白杵郡高千穂町																												
標茶町立中茶安別小中学校	北海道川上郡標茶町																												
青森県立柏木農業高等学校	青森県平川市																												
新地町立駒ヶ嶺小学校	福島県相馬郡新地町																												
東大和市狭山緑地雑木の会	東京都東大和市																												
株式会社ロック・フィールド 静岡ファクトリー	静岡県磐田市																												
中京・花とみどりの会	京都府京都市																												
花いっぱいさあくる	京都府綴喜郡宇治田原町																												
特定非営利活動法人西中国山地自然史研究会	広島県山県郡北広島町																												
特定非営利活動法人則松金山川コスモス会	福岡県北九州市																												
サントリービール株式会社 九州熊本工場	熊本県上益城郡嘉島町																												
参考	<p>・標茶町立中茶安別小中学校の表彰歴</p> <p>平成18年 全日本学校関係緑化コンクール学校林等活動の部（中学校の部）準特選（国土緑化推進機構会長賞） 平成25年 全日本学校関係緑化コンクール学校林等活動の部（小学校の部）特選（農林水産大臣賞・日本放送協会会長賞）</p>																												
報道（取材） に当たって のお願い	「みどりの式典」の取材には、内閣府への事前登録（4月24日正午まで）等が必要です。取材を希望される場合は、下記担当までご連絡ください。																												
他のクラブ との関係	同時配付 同時レク	林政記者クラブ、釧路総合振興局記者クラブ （宮内庁、内閣府、農林水産省等において同時発表）																											
担当 （連絡先）	水産林務部森林環境局森林活用課活用調整グループ（担当者：赤澤） TEL ダイヤルイン 011-251-3865 内線 28-804																												

しべちやちようりつなかちゃんべつしょうちゅうがっこう
標茶町立中茶安別小中学校

所 在 地 北海道川上郡標茶町

代 表 者 校長 とみた かずゆき
富田 和幸

< 功績の概要 >

同校は、開校間もない昭和6年から、国有未開地においてカラマツなどの植樹活動に取り組み、昭和13年に国の払い下げを受けたことを契機に学校林整備に本格的に取り組んでおり、以来、世代をまたいで活動は受け継がれ、長きにわたり地域一体となった活動を展開している。

近年では、植栽した樹木が伐期を迎え、平成22年にカラマツ林の一部を伐採し、新たな散策路を整備し、平成23年には、PTAや地域の青年部や団体等の協力で当該伐採跡地に大規模な植樹を実施するとともに、学校林活動の拠点施設として、ツリーハウスを建造した。このツリーハウスを中心に、総合的な学習の時間において、学校林を活用した森林環境教育が実践されている。

平成26年からは、学年別に課題を設定し、自ら学び、考え、判断する中で問題を解決する資質や能力が育つよう、各学年の発達段階に応じた計画を立てたことにより、思考力、表現力の向上が見られるなどの成果が得られている。

このほか、同校は、緑の少年団活動等を通じて関係団体が主催する各種交流事業に参加するなど、地域活動のみならず、積極的に外部との交流を行っている。

今後の活動に対しても、地域が寄せる期待は大きく、学校林を活用した環境教育の推進が、強固な地域との結びつきを形成している。